

MATE.

MATE X ACCESSORY PARTS MANUAL

ORIGINAL INSTRUCTIONS

READ BEFORE YOU RIDE

TABLE OF CONTENTS

☑ GET TO KNOW YOUR MATE	MATE.BIKE をよく知るために	3
☑ FRONT LIGHT	取り付けに必要なアイテム	4
	フロントライトを取り付ける	5
	ケーブルを接続	6
☑ FENDER SET	取り付けに必要なアイテム	7
	フロントフェンダーを取り付ける	8
	リアフェンダーを取り付ける	9
☑ REAR CARRIER	取り付けに必要なアイテム	11
	リアキャリアを取り付ける	12
☑ REAR LIGHT	取り付けに必要なアイテム	13
	リアライトを取り付ける	14
	ケーブルを接続	16
	動作確認	17



GET TO KNOW YOUR MATE.

MATE.BIKE をよく知るために

1. 液晶カラーディスプレイ
2. フロントサスペンションフォーク
3. ケーブルホール
4. メインフレーム
5. 配線カバー
6. スイングアーム
7. レシーバープレート



FRONT LIGHT

フロントライトの取り付け方法



取り付けに必要なアイテム

同梱物



①フロントライト x1 ②M6x35mm ボルト x1 ③M6 ワッシャー x1 ④M6 ナット x1

用意する工具



スパナ (10mm)

六角レンチ (5mm)

ニッパー

結束バンド

本製品の仕様およびデザインは、予告なしに変更することがあります。
また、掲載された仕様やイメージ (写真) は実際と異なる場合があります。

フロントライトを取り付ける



1. フロントライト単体で取り付けを行う場合

同梱されている M6×35mm ボルト②に M6 ワッシャー③を 1 枚通します。

フロントサスペンションフォーク (2) に前方から M6×35mm ボルト②→M6 ワッシャー③→フロントライト①の順番になるように挿し込みます。

次にフロントサスペンションフォークの裏から M6 ナット④で締めます。

M6 ナット④をスパナ (10mm) で抑えながら、六角レンチ (5mm) で M6×35mm ボルト②を締め込んでいきます。ある程度締まってきたらフロントライト①の位置を調整し、動かなくなるまで締め込みます。



2. フェンダーと一緒に取り付けを行う場合

フェンダーに同梱されている M6×45mm ボルト②に M6 ワッシャー③を 1 枚通します。

フロントサスペンションフォーク (2) に M6×45mm ボルト②→M6 ワッシャー③→フロントフェンダーの順番になるように挿し込みます。

フロントサスペンションフォークの裏側からフロントライト①を通し、M6 ナット④で締めます。

M6 ナット④をスパナ (10mm) で抑えながら、六角レンチ (5mm) で M6×45mm ボルト②を締め込んでいきます。ある程度締まってきたらフロントライト①の位置を調整し、動かなくなるまで締め込みます。

フロントフェンダーの取り付け方法は P7 をご確認ください。

ケーブルを接続



メインフレーム (4) 下部にある配線カバー (5) から、オレンジ色の端子 (凸オス) のメインケーブルを取り出します。

この際に結束バンドを切断しメインケーブルを車体前方に伸ばします。

※メインケーブルを伸ばす作業を怠ってしまうと走行中に断線を起こす恐れがあります。

フロントライト①側のケーブル (凹メス) は、フロントフォークサスペンションフォーク (2) の隙間に通し、メインフレーム (4) 下のメインケーブルと接続します。

接続後に必ずハンドルを左右に切り配線に余裕ができるかを確認してください。

配線の長さに余裕を作ることによってハンドルを切った際の断線を防ぐことができます。

配線カバー (5) を付け直し、配線を結束バンドでメインフレーム (4) に固定します。

固定する前に必ずハンドルを左右に動かし、配線の長さに余裕があるか再度確認します。

結束バンドで固定し余った部分をニッパーで切断すれば取り付けは完了です。

動作確認



最後に、動作確認をしてください。

手元のコントローラーの電源をオンにして、+ ボタンを 2 秒以上長押しするとライトのオン・オフができます。動作しない場合はケーブルの接続を再度確認してください。

ライトが点灯したら取り付け完了となります。

正常に動作がしない場合は、MATE.BIKE JAPAN へお問い合わせください。

FENDER SET

フェンダーの取り付け方法



取り付けに必要なアイテム

同梱物



①フェンダーセット×1



②ステー×1



③止め金具 A×1



④止め金具 B×1



⑤止め金具 C×2



⑥M6×45mm ボルト×1



⑦M6 ワッシャー×1



⑧M6 ナット×1



⑨M5×20mm ボルト×2



⑩M5×11mm ボルト×2



⑪M5 ワッシャー×4

用意する工具



六角レンチ (4mm)



六角レンチ (5mm)



スパナ (10mm)



プラスドライバー

本製品の仕様およびデザインは、予告なしに変更することがあります。
また、掲載された仕様やイメージ (写真) は実際と異なる場合があります。

フロントフェンダーを取り付ける



フェンダーのみで取り付けを行う場合

同梱されている M6×45mm ボルト⑥に M6 ワッシャー⑦を 1 枚通します。

フロントサスペンションフォーク (2) の裏側から M6 ナット⑧を取り付けます。

六角レンチ (5mm) で M6×45mm ボルト⑥を締め込んでいきます。

M6×45mm ボルト⑥を一番奥まで挿し込んだ状態で M6 ナット⑧をスパナ (10mm) で抑え M6×45mm ボルト⑥を締めてください。

フェンダーがまっすぐに取り付けられていることが確認できたらすべてのボルトを増し締めします。



フロントライトと一緒に取り付けを行う場合

フロントサスペンションフォーク (2) の下からフロントフェンダーをセットし、フェンダーセットに同梱されている M6×45mm ボルト⑥に M6 ワッシャー⑦を 1 枚通します。

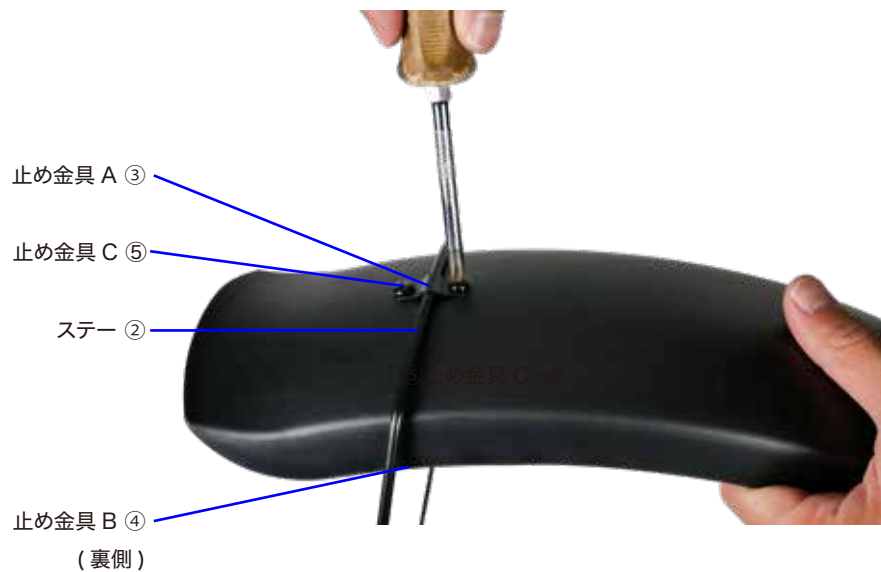
フロントサスペンションフォーク (2) に M6×45mm ボルト→M6 ワッシャー→フロントフェンダーの順番になるように挿し込みます。

フロントサスペンションフォークの裏側からフロントライト①を通し、M6 ナット⑧で締めます。

M6 ナット⑧をスパナ (10mm) で抑えながら、六角レンチ (5mm) で M6×45mm ボルト⑥を締め込んでいきます。ある程度締まってきたらフロントライト①の位置を調整し、動かなくなるまで締め込みます。

フロントライトの取り付け方法については P4をご確認ください。

リアフェンダーにステーを取り付ける



ステー②を、下記の順でリアフェンダーに取り付けます

1. 止め金具 B④をリアフェンダーの裏側の穴に合わせます
2. リアフェンダーの表側からステー②と一緒に止め金具 A③で止めます
3. 止め金具 C⑤で固定します

リアフェンダーを取り付ける



リアフェンダーをスイングアーム (6) に通し、スイングアームのネジ穴とリアフェンダーのステー②を合わせます。

下側の穴からボルトを入れていきます。

M5×20mm ボルト⑨に M5 ワッシャー⑩を 1 枚通して仮止めます。

リアフェンダーを取り付ける



上側の穴に M5×20mm ボルト⑨に M5 ワッシャー⑪を 1 枚通して仮止めします。
タイヤとの距離が近くなりすぎないように、タイヤから距離をとった状態で取り付け、位置の調整が
できたら六角レンチ (4mm) で下側のボルトから上側のボルトの順番に増し締めします。



両サイドのステー②に M5×11mm⑩ボルトを通して六角レンチ (4mm) で固定します。
最後に位置の調整を行いすべてのボルトを増し締めします。
このとき、タイヤとの距離が離れすぎている場合は、上からフェンダーを軽く押し込むようにして高さを調整をしてください。

※リアキャリアを取り付ける場合は、リアフェンダーのステー→リアキャリアの順に取り付けてください。
また、取り付けには、リアキャリアに同梱されている M5×20mm ボルトをご使用ください。

取り付けが難しい場合は MATE.BIKE JAPAN へお問い合わせください。

リアキャリアの取り付け方法につきましては P11 をご確認ください。

REAR CARRIER

リアキャリアの取り付け方法



取り付けに必要なアイテム

同梱物



①リアキャリア



②M5 ワッシャー ×4



③M5x20mm ボルト ×4

用意する工具



・六角レンチ (4mm)

本製品の仕様およびデザインは、予告なしに変更することがあります。
また、掲載された仕様やイメージ (写真) は実際と異なる場合があります。

キャリアを取り付ける



リアライトも一緒に取り付ける場合は、先にリアライトの取り付けを済ませておくとスムーズです。

1. 下側のボルトから入れていきます。

M5×20mm ボルト③に M5 ワッシャー②を通してリアキャリアの下側を仮で固定してください。

2. 続いて上側のボルトを入れていきます。

M5×20mm ボルト③に M5 ワッシャー②を通してリアキャリアの上側を仮で固定してください。



4箇所すべての M5×20mm ボルト③を半分の長さまで取り付けられたら、①②③④の順番に六角レンチ (4mm) で奥までしっかり締め込んでいきます。

取り付けが難しい場合は MATE.BIKE JAPAN へお問い合わせください。

REAR LIGHT

リアライトの取り付け方法



取り付けに必要なアイテム

同梱物



①リアライト x1



②ケーブル x1



③M5 ナット x2



④M5 ワッシャー x2

用意する工具



8mm スパナ



ニッパー



結束バンド



プラスドライバー

本製品の仕様およびデザインは、予告なしに変更することがあります。
また、掲載された仕様やイメージ（写真）は実際と異なる場合があります。

REAR LIGHT

リアライトを取り付ける



リアライト①の取り付けは、リアキャリアを車体に取り付ける前に行うとスムーズです。
リアキャリアのプレートのネジ穴にリアライト①をセットします。
リアライトのボルトに左右各 1 枚ずつ M5 ワッシャー④を付けその上に M5 ナット③を締めます。
左右に M5 ナット③を取り付けたらスパナ (8mm) で締めます。

リアライト本体の取り付けが完了したらリアキャリアを車体に取り付けます。

リアキャリアの取り付け方法につきましては P11 をご確認ください。

ケーブルを接続する



車体を折りたたみます。

リアライト①のケーブルと同梱されているケーブル②を接続します。
接続する際は、枝分かれしている緑色端子 (凹メス) を合わせます。
無理に接続しようとすると端子が折れる恐れがありますのでご注意ください。

リアキャリアの片側 3 箇所 to 結束バンドを通してケーブル②を仮止めします。
この時点では、結束バンドは締め付けしないでください。
チェーン下のスイングアームにある 2 箇所のケーブルフックにケーブル②を通しておきます。

※ケーブルフック

ケーブルをメインフレーム内に通す



レシーバープレート (7) のネジをプラスドライバーで外します。
この際に対角線上に徐々にゆるめるようにします。



メインフレーム (4) 下部のケーブルホール (3) にケーブル②を通し、内側からケーブル②を引っ張り出します。

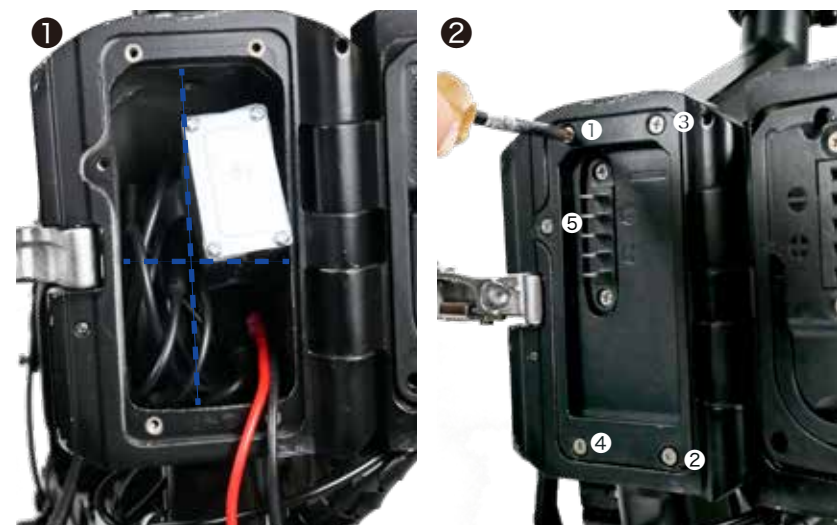
ケーブルをメインフレーム内に通して格納する



ケーブルホール (3) から通した黒色端子のケーブル②(凸オス)とメインコントローラー側の黒色端子のケーブル(凹メス)と接続します。

以上で接続は完了です。

ケーブル②の枝分かれしている緑色端子(凹メス)はフレーム内にいれやすいように綺麗にまとめます。



下記手順で取り出したメインコントローラーと全てのケーブルをフレーム内に戻していきます。

1. メインコントローラーはケーブルが出ている側を奥にしてフレーム内に入れ込みます
メインコントローラーを右上に持ち上げ下のスペースにまとめたケーブルを収めてください

2. レシーバプレート(7)を被せ対角線上①②③④⑤の順番にネジを軽く締めてください

※⑤のネジはロットによってはない場合がございます

レシーバプレート(7)が正しく閉まることを確認できたら全てのネジを本締めしてください

動作確認



リアライト①が正常に点灯するかを確認します。

リアライト①の点灯方法

液晶カラーディスプレイ (1) の電源をオンにして+ボタンを 2 秒以上長押しします。

ブレーキを握るとブレーキランプとして光量が強くなります。



リアライト①が正常に点灯することが確認できたら、リアキャリアのケーブルが垂れ下がっていたり引っ張られていないことを確認し、すべての結束バンドを締めて余った部分はニッパーでカットします。

取り付けが難しい場合は、MATE.BIKE JAPAN へお問い合わせください。